

施設概要

1 (新設)

- (1) 所在地：都城市平塚町 3114 番地 6
 (2) 設置者：社会福祉法人五十市保育園
 (3) 認可後の名称：幼保連携型平塚認定こども園
 (4) 利用定員：0名 → 45名

[現在]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども			
保育を必要とする子ども			
計			

[移行後]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども		5	5
保育を必要とする子ども	30	10	40
計	30	15	45

(5) 都城市の保育量の見込み・確保計画

(単位：人)

年度	1号認定			2号認定			3号認定(0歳児)			
	量の見込み (需要量) ①	確保方策(供給量) ②	①-②	量の見込み (需要量) ③	確保方策(供給量) ④	③-④	量の見込み (需要量) ⑤	確保方策(供給量) ⑥	⑤-⑥	
R6	1,497	1,538	-41	2,733	2,819	-86	854	667	187	
R7	計画	1,255	1,405	-150	2,888	2,798	90	862	689	173
	実績見込み	1,295	1,345	-50	3,672	2,770	902	697	674	23
R8	1,238	1,425	-187	2,850	2,808	42	885	697	188	

年度	3号認定(1,2歳児)			計			
	量の見込み (需要量) ⑦	確保方策(供給量) ⑧	⑦-⑧	需要量 (総計①+③+ ⑤+⑦) I	供給量 (総計②+④+ ⑥+⑧) II	I-II ⑨	
R6	1,651	2,099	-448	6,735	7,123	-388	
R7	計画	1,979	2,065	-86	6,984	6,957	27
	実績見込み	1,413	2,043	-630	7,077	6,832	245
R8	1,910	2,087	-177	6,883	7,017	-134	

(6) 都城市担当者の意見

R8 計画において、全体では供給量が多い状態であるが、認定区分ごとに見ると、市内の低年齢児（特に0歳児）の需要が増大し、供給が追いついていない状況。受け皿確保として募集したところ、社会福祉法人五十市保育園が手を挙げてくれた。また、今回新設の平塚認定こども園周辺は特に受け皿が不足している状況。

2 わか葉幼稚園

- (1) 所在地：延岡市北町2丁目1-3
 (2) 設置者：学校法人和順学園
 (3) 認可後の名称：幼保連携型認定こども園わか葉幼稚園
 (4) 利用定員：60名 → 90名

[現在]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども		60	60
保育を必要とする子ども			
計		60	60

[移行後]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども		15	15
保育を必要とする子ども	30	45	75
計	30	60	90

(5) 延岡市の保育量の見込み・確保計画

(単位：人)

年度	1号認定			2号認定			3号認定(0歳児)			
	量の見込み (需要量) ①	確保方策(供給量) ②	①-②	量の見込み (需要量) ③	確保方策(供給量) ④	③-④	量の見込み (需要量) ⑤	確保方策(供給量) ⑥	⑤-⑥	
R6	703	1,205	-502	1,713	1,704	9	173	401	-228	
R7	計画	679	875	-196	1,552	1,657	-105	178	415	-237
	実績見込み	692	875	-183	1,704	1,652	52	362	417	-55
R8	661	855	-194	1,510	1,757	-247	174	440	-266	

年度	3号認定(1,2歳児)			計			
	量の見込み (需要量) ⑦	確保方策(供給量) ⑧	⑦-⑧	需要量 (総計①+③+ ⑤+⑦) I	供給量 (総計②+④+ ⑥+⑧) II	I-II ⑨	
R6	956	1,148	-192	3,545	4,458	-913	
R7	計画	1,168	1,163	5	3,577	4,110	-533
	実績見込み	1,064	1,166	-102	3,822	4,110	-288
R8	1,137	1,248	-111	3,482	4,300	-818	

(6) 延岡市担当者の意見

R8計画において、全体では供給量が多い状態であるが、住宅街や事業所の集まる北町周辺(市役所周辺)に所在する保育施設は入所率100%を超えている状況が続いている。

特に3歳未満児の年度途中入所については、受入れが難しい状況が続いており、3歳の保育の受け皿が必要な状況である。

そのため、わか葉幼稚園が幼保連携型認定こども園に移行することにより、3号定員の枠を広げ、さらに3歳未満児の受け入れを増員することは極めて意義があると考えられる。

3 紙屋保育園

- (1) 所在地：小林市野尻町紙屋 2190 番地 2
 (2) 設置者：社会福祉法人浄信会
 (3) 認可後の名称：認定こども園紙屋保育園
 (4) 利用定員：20名 → 20名

[現在]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども			
保育を必要とする子ども	8	12	20
計	8	12	20

[移行後]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども		10	10
保育を必要とする子ども	4	6	10
計	4	16	20

(5) 小林市の保育量の見込み・確保計画

(単位：人)

年度	1号認定			2号認定			3号認定(0歳児)			
	量の見込み (需要量) ①	確保方策(供給量) ②	①-②	量の見込み (需要量) ③	確保方策(供給量) ④	③-④	量の見込み (需要量) ⑤	確保方策(供給量) ⑥	⑤-⑥	
R6	258	315	-57	666	770	-104	178	143	35	
R7	計画	139	278	-139	704	711	-7	101	124	-23
	実績見込み	243	278	-35	590	711	-121	105	124	-19
R8	128	267	-139	643	682	-39	96	119	-23	

年度	3号認定(1, 2歳児)			計			
	量の見込み (需要量) ⑦	確保方策(供給量) ⑧	⑦-⑧	需要量 (総計①+③+ ⑤+⑦) I	供給量 (総計②+④+ ⑥+⑧) II	I-II ⑨	
R6	327	477	-150	1,429	1,705	-276	
R7	計画	316	377	-61	1,260	1,490	-230
	実績見込み	300	377	-77	1,238	1,490	-252
R8	280	362	-82	1,147	1,430	-283	

(6) 小林市担当者の意見

R8 計画において、需要量減少に伴い供給量は縮減傾向であるため、全体で見ると供給量が多い状態であるが、過疎化が進む紙屋保育園周辺では供給量が不足しており、かつ、認定こども園への移行を通じて教育機能の強化を図ることで、地域の保育を必要としない子どもの受け入れなど、多様な教育保育ニーズに対応し、施設の存在意義を高めることが適当である。

4 ちぐさ保育園

- (1) 所在地：串間市大字西方4070-1
 (2) 設置者：社会福祉法人むつみ会
 (3) 認可後の名称：ちぐさ認定こども園
 (4) 利用定員：40名 → 60名

[現在]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども			
保育を必要とする子ども	13	27	40
計	13	27	40

[移行後]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども		10	10
保育を必要とする子ども	20	30	50
計	20	40	60

(5) 串間市の保育量の見込み・確保計画

(単位：人)

年度	1号認定			2号認定			3号認定(0歳児)			
	量の見込み (需要量) ①	確保方策(供給量) ②	①-②	量の見込み (需要量) ③	確保方策(供給量) ④	③-④	量の見込み (需要量) ⑤	確保方策(供給量) ⑥	⑤-⑥	
R6	42	70	-28	297	310	-13	20	70	-50	
R7	計画	50	55	-5	258	291	-33	20	20	0
	実績見込み	57	50	7	206	254	-48	56	30	26
R8	50	55	-5	262	291	-29	20	20	0	

年度	3号認定(1, 2歳児)			計		
	量の見込み (需要量) ⑦	確保方策(供給量) ⑧	⑦-⑧	需要量 (総計①+③+ ⑤+⑦) I	供給量 (総計②+④+ ⑥+⑧) II	I-II ⑨
R6	166	180	-14	525	630	-105
R7	計画	148	185	476	551	-75
	実績見込み	142	157	461	491	-30
R8	142	185	-43	474	551	-77

(6) 串間市担当者の意見

R8計画において、市全体としては供給量が需要量を上回るが、西方地区周辺(中心市街地周辺)で見ると需要量が供給量を上回るため、ちぐさ保育園の認定こども園の移行により受け皿確保を行いたい。

5 りんぽかん保育園

- (1) 所在地：串間市大字西方14894
 (2) 設置者：社会福祉法人むつみ会
 (3) 認可後の名称：りんぽかん認定こども園
 (4) 利用定員：30名 → 40名

[現在]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども			
保育を必要とする子ども	12	18	30
計	12	18	30

[移行後]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども		6	6
保育を必要とする子ども	16	18	34
計	16	24	40

(5) 串間市の保育量の見込み・確保計画

(単位：人)

年度	1号認定			2号認定			3号認定(0歳児)			
	量の見込み (需要量) ①	確保方策(供給量) ②	①-②	量の見込み (需要量) ③	確保方策(供給量) ④	③-④	量の見込み (需要量) ⑤	確保方策(供給量) ⑥	⑤-⑥	
R6	42	70	-28	297	310	-13	20	70	-50	
R7	計画	50	55	-5	258	291	-33	20	20	0
	実績見込み	57	50	7	206	254	-48	56	30	26
R8	50	55	-5	262	291	-29	20	20	0	

年度	3号認定(1, 2歳児)			計		
	量の見込み (需要量) ⑦	確保方策(供給量) ⑧	⑦-⑧	需要量 (総計①+③+ ⑤+⑦) I	供給量 (総計②+④+ ⑥+⑧) II	I-II ⑨
R6	166	180	-14	525	630	-105
R7	計画	148	185	476	551	-75
	実績見込み	142	157	461	491	-30
R8	142	185	-43	474	551	-77

(6) 串間市担当者の意見

R8計画において、市全体としては供給量が需要量を上回るが、西方地区周辺(中心市街地周辺)で見ると需要量が供給量を上回るため、りんぽかん保育園の認定こども園の移行により受け皿確保を行いたい。

6 なでしこ保育園

- (1) 所在地：児湯郡高鍋町大字持田 1600 番地 1
 (2) 設置者：社会福祉法人あけぼの福祉会
 (3) 認可後の名称：なでしこ森のこども園
 (4) 利用定員：80名 → 85名

[現在]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども			
保育を必要とする子ども	33	47	80
計	33	47	80

[移行後]

	3歳未満児	3歳以上児	計
保育を必要としない子ども		15	15
保育を必要とする子ども	33	37	70
計	33	52	85

(5) 高鍋町の保育量の見込み・確保計画

(単位：人)

年度	1号認定			2号認定			3号認定(0歳児)			
	量の見込み (需要量) ①	確保方策(供給量) ②	①-②	量の見込み (需要量) ③	確保方策(供給量) ④	③-④	量の見込み (需要量) ⑤	確保方策(供給量) ⑥	⑤-⑥	
R6	68	75	-7	358	379	-21	87	90	-3	
R7	計画	65	65	0	367	367	0	49	89	-40
	実績見込み	61	65	-4	355	367	-12	65	76	-11
R8	68	80	-12	357	357	0	44	89	-45	

年度	3号認定(1, 2歳児)			計			
	量の見込み (需要量) ⑦	確保方策(供給量) ⑧	⑦-⑧	需要量 (総計①+③+ ⑤+⑦) I	供給量 (総計②+④+ ⑥+⑧) II	I-II ⑨	
R6	239	253	-14	752	797	-45	
R7	計画	201	247	-46	682	768	-86
	実績見込み	177	216	-39	658	724	-66
R8	197	247	-50	666	773	-107	

(6) 高鍋町担当者の意見

R8 計画において、2・3号認定では需要量に対する供給量を確保できているが、1号認定では、R7の供給量のままでは需要量が超過する見込みである。当施設を認定こども園に移行し、1号認定の定員を増やすことで供給量が確保できるため、認定こども園への移行は適当と認められる。